

広島県告示第 613 号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和 48 年法律第 110 号）第 5 条第 1 項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第 4 項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成 19 年 5 月 31 日

広島県知事 藤 田 雄 山

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	大阪府茨木市下穂積 1 - 1 - 2 日東電工株式会社 代表取締役社長 竹本 正道
工場又は事業場の所在地及び名称	尾道市美ノ郷町本郷 445 - 6 日東電工株式会社 尾道事業所

2 申請の内容

特定施設 46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 3 基, 65 酸又はアルカリによる表面処理施設 3 基を新設し, 46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 34 基, 65 酸又はアルカリによる表面処理施設 30 基の使用の方法を変更する。

また, No. 3 排水濃縮施設を新設し, No. 1, 2 総合排水処理施設及びNo. 1 ~ 5 排水リサイクル設備, No. 1, 2 排水濃縮施設及びZn 処理装置の使用の方法を変更するとともに, No. 1 排水口の水量及び水質を変更する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1)

種	類	46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.67 水洗槽A)				
能	力	偏光フィルム生産量 60,000 m ² /日				
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに				
	工事完成予定年月日	着工後 60 日後				
	使用開始予定年月日	完成後直ちに				
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)			
	項 目		通常	最大		
	排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	
		(単位:mg/l)	生物化学的酸素要求量		470	670
			化学的酸素要求量		470	670
			浮遊物質		10	20
			窒素含有量		2	5
			燐含有量		1	2
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)		202	242		
汚水等の排出先		No. 5 排水リサイクル設備				

(その2)

種	類	65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.68 含浸処理槽)	
能	力	偏光フィルム生産量 60,000 m ² /日	
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	着工後 60 日後	
	使用開始予定年月日	完成後直ちに	

使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	
	排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	(単位: mg/l)	4~6	4~6
		生物化学的酸素要求量		500	1,600
		化学的酸素要求量		3,000	12,000
		浮遊物質		10	20
		窒素含有量		2	5
		燐含有量		1	2
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)		14	80	
汚水等の排出先		No. 1, 2, 3 排水濃縮施設			

(その3)

種	類	46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 2基 (No.69, 70 水洗槽K)			
能	力	偏光フィルム生産量 60,000 m ² /日			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	着工後60日後			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	
	排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	(単位: mg/l)	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量		5	10
		化学的酸素要求量		5	10
		浮遊物質		1	2
		窒素含有量		2	5
		燐含有量		1	2
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)		各150	各180	
汚水等の排出先		No. 5 排水リサイクル設備			

(その4)

種	類	65 酸又はアルカリによる表面処理施設 2基 (No.71, 72 親水処理槽)				
能	力	偏光フィルム生産量 60,000 m ² /日				
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに				
	工事完成予定年月日	着工後 60 日後				
	使用開始予定年月日	完成後直ちに				
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)			
	項 目		通常	最大		
	排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		12~14	12~14	
		(単位: mg/ℓ)	生物化学的酸素要求量	300	400	
			化学的酸素要求量	300	400	
			浮遊物質	10	20	
			窒素含有量	2	5	
		燐含有量	1	2		
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)		各 0.1	各 1.5		
	汚水等の排出先		No. 1, 2, 3 排水濃縮施設			

(その5)

		変更前		変更後			
種	類	46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.1 水洗槽A)					
工期等	工事着手予定年月日	既設		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日			着手後直ちに			
	使用開始予定年月日			完成後直ちに			
使用の方法	項 目		通常	最大	通常	最大	
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
		排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)		87	87	96	116

(その6)

				変更前		変更後		
種		類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.2 含浸処理槽)				
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日					着手後直ちに		
	使用開始予定年月日					完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大	
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量		(単位: mg/l)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量			2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量			5	10	2	5
排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)				11	11	9	28	

(その7)

				変更前		変更後		
種		類		46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 4基 (No.3, 4, 9, 10 水洗槽K)				
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日					着手後直ちに		
	使用開始予定年月日					完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大	
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量		(単位: mg/l)	5	10	2	5
		排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)			各 87.5	各 105	各 67	各 80
	汚水等の排出先				No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 1 排水リサイクル施設	

(その8)

				変更前		変更後	
種		類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設 4基 (No.5, 6, 11, 12 親水処理槽)			
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	

使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 0.25	各 0.25	各 0.1	各 1
	汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設	

(その9)

			変 更 前		変 更 後		
種 類			46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.7 水洗槽A)				
工期等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			60	87	58	69

(その10)

			変 更 前		変 更 後		
種 類			65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.8 含浸処理槽)				
工期等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/ℓ)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			11	11	6.5	29
汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		Zn処理装置		

(その 11)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.13 水洗槽 A)			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使 用 の 方 法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
		排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			87	87	69

(その 12)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.14 含浸処理槽)			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使 用 の 方 法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/l)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			14	14	16	34
汚 水 等 の 排 出 先			Z n 処理装置		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設		

(その 13)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 2基 (No.15, 16 水洗槽 K)			

工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 87.5	各 105	各 67	各 84
	汚水等の排出先			No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 1 排水リサイクル施設	

(その 14)

				変更前		変更後	
種類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設		2基 (No.17, 18 親水処理槽)	
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 0.25	各 0.25	各 0.1	各 2.8
	汚水等の排出先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設	

(その 15)

				変更前		変更後	
種類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		(No.19 水洗槽 A)	
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		

使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			101	101	121	145

(その16)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.20 含浸処理槽)			
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/ℓ)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			11	11	11	27
汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設		

(その17)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 2基 (No.21, 22 水洗槽K)			
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 87.5	各 105	各 85	各 100
	汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 2 排水リサイクル施設	

(その 18)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設 6基 (No.23, 24, 35, 36, 43, 44 親水処理槽)			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使 用 の 方 法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等 の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)			各0.25	各0.25	各0.1	各1.5
	汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設	

(その 19)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.25 水洗槽 A)			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使 用 の 方 法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等 の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)			144	144	84	100

(その 20)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.26 含浸処理槽)			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	

使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/ℓ)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			11	11	8	30
汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設		

(その21)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		2基 (No.27, 28 水洗槽K)	
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 87.5	各 105	各 85	各 100
	汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 2 排水リサイクル施設	

(その22)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設		2基 (No.29, 30 親水処理槽)	
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日			既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着手後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 0.25	各 0.25	各 0.1	各 1.3
	汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設	

(その 23)

				変更前		変更後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.31 水洗槽 A)			
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			144	144	98	118

(その 24)

				変更前		変更後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.32 含浸処理槽)			
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/ℓ)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			13	13	15	60
汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設		

(その 25)

				変更前		変更後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 2基 (No.33, 34 水洗槽 K)			

工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 105	各 105	各 95	各 115
汚水等の排出先				No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 3 排水リサイクル施設	

(その 26)

				変更前		変更後	
種類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		2基 (No.37, 38 水洗槽 T)	
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	汚水等の排出先			No. 1, 2 排水リサイクル施設		No. 2 排水リサイクル施設	

(その 27)

				変更前		変更後	
種類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		(No.39 水洗槽 A)	
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			144	144	60	73

(その 28)

			変更前		変更後		
種 類			65 酸又はアルカリによる表面処理施設		(No.40 含浸処理槽)		
工期等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項 目		通常	最大	通常	最大	
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/l)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)		16.5	16.5	22	67	
汚水等の排出先		No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設			

(その 29)

			変更前		変更後		
種 類			46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		2基 (No.41, 42 水洗槽K)		
工期等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項 目		通常	最大	通常	最大	
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
		排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)		各 105	各 105	各 95	各 115
	汚水等の排出先		No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 3 排水リサイクル施設		

(その 30)

			変更前		変更後	

種 類			46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.45 水洗槽T)				
工 期 等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使 用 の 方 法	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	汚水等の排出先		No. 1, 2 排水リサイクル施設		No. 3 排水リサイクル施設		

(その 31)

種 類			変 更 前		変 更 後		
種 類			46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.46 水洗槽G)				
工 期 等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使 用 の 方 法	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)		10	10	10	14.4	
	汚水等の排出先		No. 1, 2 排水リサイクル施設		No. 3 排水リサイクル施設		

(その 32)

種 類			変 更 前		変 更 後	
種 類			46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.47 水洗槽A)			
工 期 等	工事着手予定年月日		既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日				着手後直ちに	
	使用開始予定年月日				完成後直ちに	
使 用 の 方 法	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2

(その 33)

				変更前		変更後		
種		類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.48 含浸処理槽)				
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日				着手後直ちに			
	使用開始予定年月日				完成後直ちに			
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大	
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量		(単位: mg/l)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量			2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量			5	10	2	5

(その 34)

				変更前		変更後	
種		類		46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設 (No.49 水洗槽A)			
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
		排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			144	144	105

(その 35)

				変更前		変更後	
種		類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設 (No.50 含浸処理槽)			
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		

使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/l)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			18	18	12	76
汚水等の排出先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設		

(その36)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		2基 (No.51, 52 水洗槽K)	
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各125	各160	各95	各115
	汚水等の排出先			No. 1, 2, 3 排水リサイクル施設		No. 3 排水リサイクル施設	

(その37)

				変 更 前		変 更 後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設		2基 (No.53, 54 親水処理槽)	
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各0.25	各0.25	各0.1	各1.6
	汚水等の排出先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設	

(その 38)

				変更前		変更後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		2基 (No.55, 61 水洗槽A)	
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 420	各 420	各 230	各 276

(その 39)

				変更前		変更後	
種 類				65 酸又はアルカリによる表面処理施設		2基 (No.56, 62 含浸処理槽)	
工期等	工事着手予定年月日			既設		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日					着手後直ちに	
	使用開始予定年月日					完成後直ちに	
使用の方法	項 目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/l)	2,000	3,000	500	1,600
		化学的酸素要求量		2,000	3,000	3,000	12,000
		窒素含有量		5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 25	各 25	各 16.5	各 85
汚 水 等 の 排 出 先			No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設		

(その 40)

				変更前		変更後	
種 類				46 イ 有機化学工業製品製造業の用に供する水洗施設		4基 (No.57, 58, 63, 64 水洗槽K)	

工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 212.5	各 250	各 180	各 230

(その41)

				変更前		変更後	
種		類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設		4基 (No.59, 60, 65, 66 親水処理槽)	
工期等	工事着手予定年月日			既設	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日				着手後直ちに		
	使用開始予定年月日				完成後直ちに		
使用の方法	項目			通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の汚染状態	窒素含有量	(単位: mg/ℓ)	5	10	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m ³)			各 0.5	各 0.5	各 0.1	各 1.6
汚水等の排出先				No. 1, No. 2 排水濃縮施設		No. 1, No. 2, No. 3 排水濃縮施設	

(2) 汚水等の処理の方法

(その1) No. 3 排水濃縮施設

種	類	pH調整+減圧蒸留エバポレーター
形	式	エバポレーター
構	造	ステンレススチール製
主要寸法 (単位: m)		縦 5.9×横 19.20×高さ 5.85
能力 (汚水処理)		水分回収能力として1日当たり 120 m ³
汚水等の処理方法		pH調整+減圧蒸留

工期等	工事着手予定年月日		許可後直ちに					
	工事完成予定年月日		平成19年9月1日					
	使用開始予定年月日		完成後直ちに					
使用の方法	汚処理等前	項目	処 理 前		処 理 後			
			通常	最大	通常	最大		
	汚染状態の	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	(単位： mg/l)	9～13	9～13	5.8～8.6	5.8～8.6	
				生物化学的 酸素要求量	500	1,600	10	15
				化学的酸素 要求量	2,980	11,916	5	10
				浮遊物質量	10	20	5	10
				窒素含有量	2	5	1	2
				燐含有量	1	2	1	2
	大腸菌群数 (単位：個/cm ³)		3,000 以下	3,000 以下	3,000 以下	3,000 以下		
	排出される汚水等の 1日当たりの量 (単位：m ³)		96.7	150.4	74	120		
汚水等の排出先		工程水として再利用						

(その2) No. 1 総合排水処理施設

		変 更 前				変 更 後						
工期等	工事着手予定年月日		既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日						着手後直ちに					
	使用開始予定年月日						完成後直ちに					
使用の方法	汚水等前	項目	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後			
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大		
	汚染状態の	生物化学的 酸素要求量	(単位： mg/l)	137	228	10	15	306	455	10	15	
				化学的酸素 要求量	137	228	10	15	306	455	10	15
				窒素含有量	5	10	5	10	1.6	3.8	5	10
排出される汚水等の 1日当たりの量 (単位：m ³)		178	200	178	200	120	200	120	200			

(その3) No. 2 総合排水処理施設

		変更前				変更後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚処理等の汚染状態の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		生物化学的酸素要求量	221	177	10	15	341	506	10	15
		化学的酸素要求量	221	177	10	15	341	506	10	15
	窒素含有量	6	10	6	10	1.7	4	5	10	
	燐含有量	1.2	2	1.2	2	1	2	1	2	
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		162	403	162	403	200	300	200	300

(その4) No. 1 排水リサイクル設備

		変更前				変更後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚処理等の汚染状態の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	9~13	9~13	5.8~8.6	5.8~8.6
	窒素含有量	(単位: mg/l)	5	10	5	10	2	5	2	5
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		535	780	535	780	402	488	402	488

(その5) No. 2 排水リサイクル設備

		変 更 前				変 更 後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚処理等の汚染状態の	項 目	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		生物化学的酸素要求量	302	261	5	15	199	236	5	10
		化学的酸素要求量	302	261	5	15	199	236	5	10
	窒素含有量	6	10	6	10	2.1	4.9	8	12	
	磷含有量	1.3	2	1.3	2	1.1	2	1	2	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		605	605	605	605	560	720	560	720	

(その6) No. 1 排水濃縮施設

		変 更 前				変 更 後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚水等の汚染状態の	項 目	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		生物化学的酸素要求量	1,968	2,951	10	15	500	1,600	10	15
		化学的酸素要求量	1,968	2,951	5	10	2,805	11,163	5	10
	窒素含有量	5	10	5	10	2	5	1	2	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		53.2	53.2	48	48	16.64	68.8	12	48	

(その7) No. 3 排水リサイクル設備

		変更前				変更後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚処理等の汚染状態の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/l)	293	280	5	15	213	244	5	10
			293	280	5	15	213	244	5	10
			窒素含有量	6	10	6	10	2.2	5	8
	リン含有量	1.2	2	1.2	2	1.1	2	1	2	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		1,040	1,040	1,038	1,038	915	1,059.4	915	1,059.4	

(その8) No. 2 排水濃縮施設

		変更前				変更後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚処理等の汚染状態の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	生物化学的酸素要求量	(単位: mg/l)	1,954	2,930	10	15	500	1,600	10	15
			1,954	2,930	5	10	2,981	11,917	5	10
	窒素含有量	5	10	5	10	2	5	1	2	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		93	93	72	72	41.8	89.4	32	72	

(その9) No. 4 排水リサイクル設備

		変更前				変更後					
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日					着手後直ちに					
	使用開始予定年月日					完成後直ちに					
使用の方法	汚処理等前	項目	処理前		処理後		処理前		処理後		
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
	汚染状態	(単位: mg/l)	生物化学的酸素要求量	470	670	940	670	470	670	590	670
			化学的酸素要求量	470	670	940	670	470	670	590	670
			浮遊物質量	10	20	20	20	10	20	13	20
			窒素含有量	5	10	10	10	2	5	2.5	5
			燐含有量	1	2	2	2	1	2	1.3	2
排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m³)		821	821	821	821	612	706	612	705		

(その10) Zn処理装置

		変更前				変更後					
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日					着手後直ちに					
	使用開始予定年月日					完成後直ちに					
使用の方法	汚水等前	項目	処理前		処理後		処理前		処理後		
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
	汚染状態	(単位: mg/l)	生物化学的酸素要求量	2,000	3,000	2,000	3,000	500	1,600	500	1,600
			化学的酸素要求量	2,000	3,000	2,000	3,000	3,000	12,000	3,000	12,000
			窒素含有量	5	10	5	10	2	5	2	5
排出される汚水等の1日当たりの量(単位: m³)		25	25	23.2	23.2	15.5	50	15.44	49.8		

(その11) No. 5 排水リサイクル設備

		変更前				変更後				
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着手後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
能力 (汚水処理)		2120 (m ³ /日)				2480 (m ³ /日)				
使用の方法	汚水等の汚染状態の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		生物化学的酸素要求量	236	338	8	10	156	224	8	10
		化学的酸素要求量	236	338	10	13	156	224	9	12
	窒素含有量	5	10	5	10	2.5	6.4	9	13	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		1,690	1,840	1,690	1,840	2,042	2,434	2,042	2,434	

(3) 排出水の汚染状態

No. 1 排水口	項目	変更前		変更後	
		通常	最大	通常	最大
	化学的酸素要求量	5.7	11.4	6.2	11
	窒素含有量	5.2	10	6.1	12.3
排出水の量 (単位: m ³ /日)		3,322	7,293	3,201	8,243

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

平成19年5月31日から平成19年6月20日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境部環境対策局環境対策室、広島県尾三地域事務所厚生環境局環境管理課及び尾道市市民生活部生活環境課